



御部ダムだより

No. 27
平成30年6月号
浜田県土整備事務所

今年の大平桜は例年になく早い満開で、御部ダム職員一同、新年度の仕事をはじめに気持ち新たにしました。（平成30年3月30日撮影）

洪水期がやってきます！【6月16日～9月30日】

今年も梅雨や台風など、洪水の発生しやすい季節になりました。

降雨で川の水位が急激に上昇する危険時には、三隅川に設置された各警報局から注意放送やサイレンが鳴ります。このときは、すぐに川から離れて安全な場所へ移動してください。御部ダムでは沿川にお住まいの方や河川を利用される方に対する安全を確保するため、右記の場合に警報活動を行います。

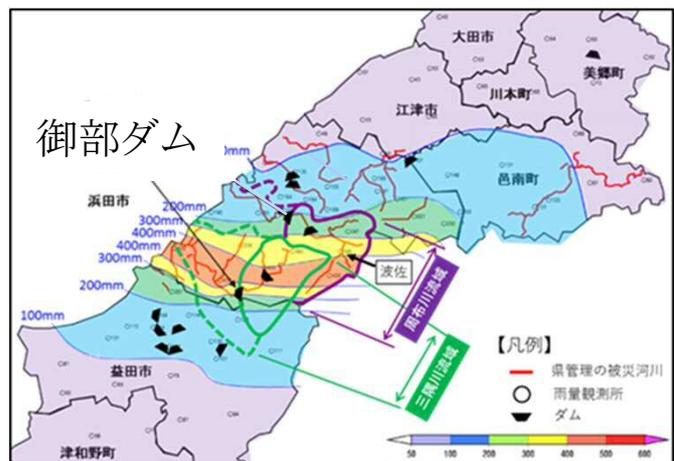
①ダム下流河川で急激な水位上昇が予測される場合
(30分で30cmの水位上昇)

②非常用洪水吐からの越流が予測される場合
(ダムを超えて水が流れ出す場合)

昨年度の豪雨を振り返ると・・・

御部ダムでは、平成29年7月4日～5日に右図で示す、線状降水帯による豪雨の影響で、ダムの急激な水位上昇による警報活動を1回、行っています。線状降水帯とは、同じ場所で積乱雲が次々と発生して、帯状に連なる現象で、強雨をもたらします。規模は、幅20～50キロメートル、長さ50～300キロメートルに及びます。

近年の洪水期の気象状況は非常に不安定であり、短時間で多量の降水があります。日頃から気象の変化に気をつけましょう。



(H29年7月4日0時～5日24時)

身近にあるダムのご案内看板を見てみよう！



三隅川沿いの道路には、左記のような安全看板があるのはご存知でしょうか！？



上記の注意看板は、三隅川の増水を知らせるサイレンの吹き鳴らし方法を伝えています。サイレンを55秒鳴らした後、休止を5秒行う方法で、住民の皆様へ増水を伝えます。注意看板などの身近な情報からでも、防災意識を高めることができます。

洪水時には、日頃からの危機意識が、身の安全を守ります。耳を傾けていただき、サイレンが鳴った際は、河川に近づかないようお願いします。

ダム見学会を開催しました！！

三隅公民館主催のダム見学会を3月24日に開催し、35名が参加されました。

当日は、御部ダムのパンフレットにより、概要を説明させていただき、その後、操作室の見学やダムの模型実験などダムの役割について学習していただきました。

また見学会の思い出として、ダムカードをプレゼントしました。見学会は、ダムを身近に感じていただく良い機会となっています。事前に連絡いただき、ダム見学に来て下さい。また、出前講座にもお伺いします。



(ダムの役割を説明中)

【編集後記】

今年度、第1号となる御部ダムだよりでは、昨年度の線状降水帯による豪雨を振り返り、洪水期に向かう防災意識の向上を中心に、ご紹介しました。

昨年度の豪雨災害を教訓にし、防災情報を把握することの大切さを、日ごろから確認下さい。最新の情報を入手し日頃の備えを万全におきましょう。

御部ダムでは、出前講座等も受け付けておりますので、ご要望がありましたら、下記までご連絡をお願いいたします。(松本)

【発行】 浜田県土整備事務所 ダム管理第二課 0855-29-5678
御部ダム管理所 0855-35-1421
御部ダム自動音声案内 0855-35-1316

★おんベダムだより速達便（御部ダムのblogです。たまにのぞいてみてください。）

http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kanan/hamada_kendo/damu/onbedamu/onbedam_dayori_sokutatsu/